



第1048号  
2007年9月16日発行  
日本聖公会東京教区  
港区芝公園3-6-18  
編集人 伊藤裕元

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: [comm.tko@nsk.org](mailto:comm.tko@nsk.org)  
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

◇9月の代禱・信施奉献先  
▽わかちあい募金のため▽山谷兄弟の家伝道所まりや食堂の働きのため▽タイのHIV感染者及びAIDS発症者支援のため▽心臓病児保育活動のため  
《奉献先から》

山谷・まりや食堂

日雇い労働者の街山谷も一般の人々向けのホテルが出現し、またバックパッカーの姿が目立つ。山谷はそのような変貌の中で労働者が高齢化しその結果生活保護者が激増した。またその高齢化と日雇いの労働の激減によつて路上生活者が増えた。食堂では低価格の弁当を提供して生活保護者や路上生活者の生活を少しでも支えたいと願っている。毎日百人を越す方々が買い

にこられるのでボランティアの人材が必要である。同時に低価格を維持するために献金、献品を願っている。(山谷兄弟の家伝道所 牧師 菊地 譲)

◆教役者レクイエム

9月19日(水)午前10時半

- ▽司祭 伊東祐
- ▽司祭 根岸 卯太郎
- ▽司祭 石黒 千秋
- ▽司祭 野瀬 秀敏
- ▽司祭 佐々木 厚
- ▽司祭 小川 英子
- ▽司祭 竹内 謙太郎
- ▽司祭 巽 芳三
- ▽司祭 菅 円吉
- ▽司祭 今井 直道
- ▽司祭 今井 寿道
- ▽司祭 堀 正義

今週・来週の予定

9月16日～29日

- 16(日) 聖霊降臨後第16主日  
主教巡回 神田キリスト教会  
外濠G教会協議会(目白)  
環状G教会協議会(池袋)  
多摩G教会協議会(小金井)
- 18(火) 小平墓地委員会  
礼拝音楽委員会  
財政委員会
- 19(水) 教役者レクイエム(主教座)  
月島聖公会将来計画検討特別委
- 20(木) 主教座聖堂活動委員会
- 21(金) 城南G牧師協議会(聖オルバン)  
聖職養成委員会
- 23(日) 聖霊降臨後第17主日  
主教巡回 浅草聖ヨハネ教会  
城南G教会協議会(聖アンデレ)  
山手G教会協議会(聖マーガレット)
- 24(月・休) 教区フェスティバル  
(立教小学校)
- 25(火) 銀座朝拝会
- 26(水) 信徒講座=塚田司祭(聖バルナバ)
- 28(金) 信仰と生活委員会  
教役者待遇調査委員会

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

「神様、今日もあなたの御心にかたう行いが出来ますように」と毎朝の礼拝で捧げるお祈り。

私が子ども達との生活を始めて25年以上になりましようか。学校を卒業し、当時八王子の司祭であられた田光司祭様のご助力で、盛岡の仁王幼稚園に就

子どもの声の中で

高橋 弥生

職。全く知らない地で、只々神様に導かれて…という思いでした。教会の敷地内に幼稚園があることもあり、教会生活と共に教師として、子ども達との生活に心底、喜んでおりました。

しかし、その後八王子に戻ってからは、全くキリスト教とは無縁の幼稚園、保育園、障害児施設と、その時必要とされる所で夢中で働き、クリスチャンとしての生活

からも離れていきました。そんな生き方に「これで本当にいいのかな？」と思い始めた頃、再び聖公会のしも八王子の幼稚園で働く機会が与えられました。なんとというお恵みでしょうか！ まるで放蕩息子のように、教会から離れていた私を両手を広げて受け入れて下さった神様に、心から感謝です。

では、この与えられた恵みを生かしていくとは…、と思ひ煩う私の前に、今朝も「先生、おはよう！」と背中に羽を付けた天使達がやって来ます。

この神様の贈り物である子ども達の日々の様々な声の一つ一つ応えていくことが神様の御心に叶うこと、生かされることなのかもしれません。主に感謝。(八王子復活教会信徒)

## 正義と平和協議会

運営委員会報告(9月5日)

報告と協議事項から。

・管区憲法プロジェクト」講演会報告(一〇四名出席)。

・日の丸君が代強制問題についての取組み、経過報告。

・教区施行規則、協議会運営規定の見直し(継続審議)。

・次号「協議会便り」の発行を秋の教区会をめぐりに。

▽立教女学院創立130周年

記念コンサート 「文化財で聴くオルガン②」聖マーガレット

礼拝堂で奏でられた音楽」、9月29日(土)14時、同院聖マー

ガレット礼拝堂で。レクチャールと演奏Ⅱ岩崎真実子、合唱Ⅱ同

院高等学校聖歌隊。2千円。照

会Ⅱ03(5370)3038。

▽聖オルバン教会オルガンコ

ンサート 演奏Ⅱ教会オルガニ

ストのデル・カーン、教会音楽の数々。9月30日(日)14時半

来聴歓迎。無料。Ⅱ03(3431)8534・会場教会。

▽「障害者」関連活動連絡会

主催「ふれあいキャンプ」皆

がひとりのために、1人が皆のために：のテーマで今年も、自

然豊かな環境下の埼玉嵐山町・

国立女性教育会館で10月7日(日)〜8日(月・休)に。貸切

バス利用のため牛込聖バルナバ教会集合(15時)・解散。先着

50人(9月30日締め)。費用3千円(バス代・宿泊費・2日目昼

食代)。照会・申込みⅡ03(3268)8067(聖バルナバ

教会気付)。

▽市川聖マリヤ教会浦安集会

(横浜教区)講演会 いのちを考

えるシリーズ「生きることの意味」、9月22日(土)13時30分

15時30分、浦安市民プラザWAVE01中ホール。講師Ⅱ秋葉

晴彦司祭(北関東教区)。入場無料。照会Ⅱ047(354)2

516・同集会宛。

▽東京聖三一教会で牧師新著

を販売中 長谷川正昭司祭著

『瞑想とキリスト教』牧師が試みた禅・タオ・密教の世界』

(新教出版社・本体価格千9百円)を、「著者の心の遍歴を綴った独創的な神学論ともいべき

：」と推奨。照会・申込みは同教会宛に、Ⅱ03(3421)3

646。

## 【学びと働きから】54

日韓青年セミナーに参加して

第二次世界大戦が終了して62

年。この間に日韓の関係は劇的に変化した。二つの国の若者た

ちが肩を並べ平和について話し合う日が来るなんて、60年前の

一体誰が想像しただろう。今年の日韓聖公会青年交流セミナー

(8月9日〜14日・韓国ソウル・日本聖公会青年委員会共

催)を通して、私たち参加者は平和について、実に多くのこと

を学び、そして話し合ってきた。北朝鮮脱北問題、靖国問

題、在日韓国朝鮮人問題、従軍慰安婦問題：。一見すると平和

そのものに見える日韓関係であるが、その裏にはまだまだ未解

決のままの多くの問題を抱えており、それによって苦しんでいるたくさんの人々がいることを痛感させられた。

このセミナーの6日間は、

日韓の歴史から見ればほんの些細な出来事ではないかもし

れない。しかし現在の日韓関係も一日で成しえたもので

は決してなく、小さな日々の積み重ねで実現したものだ。

わずかな一歩でしかないかもしれない。しかし確実に私た

ちは歩みだしている。一緒にすごした日々は決して無駄な

ものではない。二つの国の未来へ向けて、一人一人が平和の種として生きてゆきたいものである。

聖マルコ教会 広谷基子

## 《今、この教会では…》

浅草聖ヨハネ教会

「あの会」という、当教会での小さな井戸端会議が始まって、1年余になります。メインは

生け花の勉強会ですが、そこは名の通り堅苦しくなく、個性豊かな各人が、そのままの自分を出して花道に親しんでいます。

メンバーは今のところ信徒のみですが、いつかは近隣の方々と

の交流をと考えています。決め事(毎月原則的に第3水曜日)は

あまりなく、お喋りには多岐に亘り、先ずは楽しみ、少し癒さ

れ、何かがつかめたらと思いま

す。もちろん、礼拝堂を彩る切り

花に、もう一度の生命を吹き込みながら…。気軽にのぞいてみて下さい。

(高津寿江)